

いわて平泉米だより

令和5年5月号

カメムシ被害を抑えるため、 計画的な草刈りを行いましょう。

アカスジカスミカメ等のカメムシは、斑点米の発生原因であり、収量や品質に大きく影響します。安定した収量を確保するため、対策を講じましょう。

- ・アカスジカスミカメは卵で越冬し、5月中～後期にふ化します。そのため、例年ふ化盛期となる5月25日前後に畦畔や農道の草刈りを実施すると、カメムシの幼虫の防除に効果的です。
- ・草刈りは地域一斉に行うことで、効果が高まります。
- ・天候により適期は変動します。最新の発生予察情報を確認しましょう。



JAのLINE公式アカウントにおいて営農情報等を発信します。
お友だち追加をお願いします。